

父が無事であったからこそ、今の私がいる

西野 朝愛
(北区八下北)

高橋さんたちの御縁で、「戦争を語り告ぐ」活動に参加させていただき、今回で最終回になる。今回は、父が大切に保存していた軍関係の4通の公文書(①事実証明書・②履歴書・③診断書・④転出証明書)を元に、父の体験を伝えたい。

父の戦中

昭和18年6月15日、臨時招集により、呉の海軍に配属(30歳)。3カ月の基礎教育期間の後、5カ月後には呉を出発し、ニューブリテン島ラバウルで、第八海軍病院附衛生兵になっている。父の仕事は、事務職だった。医学の知識は全くない。その父が、苛酷な環境の中で生死をさまよう兵士、傷ついた兵士たちと毎日、向き合っていたことになる。戦地で昭和19年3月に肺浸潤、20年12月4日に肺浸潤、20年12月16日に三日熱マラリアを発病している。「事実証明書」では、次のように記載している。

『昭和十八年十一月五日以降、ラバウルニ於テ、敵機空爆下ニ外科附トシテ、繁激ナル戦傷病患ノ診療ニ従事、停戦後モ引続キ同業務ニ従事ス』(原文)

父は、私には戦時中のことを語らなかつたが、次女の姉には、「病人や負傷者、医療従事者を乗せた船」が爆撃され、沈没した話をしていた。赤十字の旗をたて、戦闘の意志のないことがわかる船に対しての攻撃を知った時、父は何を思ったのだろうか。姉からこの話を聞いた時、「今、ウクライナで起こっていることと同じだ!!」と思えてならない。さて、「履歴

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

私の戦争体験 (52)

寄稿

書」に気になることが記載されていたので、列記したい。『昭和十八年十二月三日昭和十八年法律第百十号ニ依リ二国民兵役満期ハ昭和三十四年三月三十一日トナル』(原文)

広島・長崎に原爆が投下されたのが、昭和20年8月6日と9日。この出来事が終戦を早めたことは、まちがいない。もし、この原爆の投下がなければ、父は兵隊として、昭和34年まで従務につかなければならなかつたのか? 広島・長崎のことを父はいつ、どこで、どのように知つたのだろうか。この時も父はまだ、ラバウルにいた。

転出証明書(五月三十日付)
『◎右ノ者(父)昭和二十一年四月十四日、「ラバウル」ヨリ帰還シ、五月三十日復員セシメラウ右証明ス』(原文)

父は広島に原爆投下後、日本の地を踏んだが、父方の身内の二人が、被爆者として生涯を終えたことも、つけ加えたい。

鎮魂のための旅

父は酒を飲むと、いつも「うさばらバウルよ」と唄っていた。現役の時も退職後も、長い年月をかけて、スケッチブックを持ち、西国33カ所、四国88カ所の札所参りをし、神社仏閣を訪れ、寺や仏像を描いていた。旅日記風にかかれた絵と文の後は、「合掌」のメ文字でしめくくられている。父なりに、戦争で命を落とした人たちの鎮魂のための旅だった...と思えてならない。

戦争が終わっても、父のように長い年月を引きずっている人はきつと、他にもおられると思う。父が無事であつたからこそ、今の私がいる。生かされている私が、父のことを話せる機会をいただけたことに感謝したい。(おわり)

お楽しみクイズ
クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)の下のQRコードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)で。

●しめきり/2022年8月10日(水)消印有効

●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。

●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



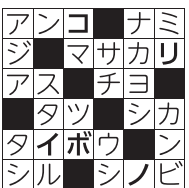
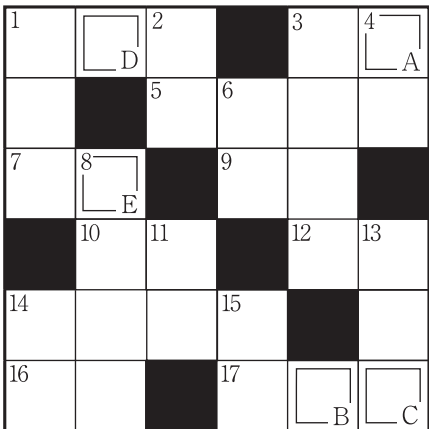
タテのキー

- ①特別に安い値段
- ②アーサー王伝説の円卓の
- ③空港への
- ④百の十倍
- ⑥およそ。千人
- ⑧精神力。充実
- ⑪海。フード
- ⑬先頭。バッテリー
- ⑭出勤、ボケ
- ⑮焼き、刺し

ヨコのキー

- ①と磁器
- ③額に。して働く
- ⑤従業員が守るべき会社
- ⑦花を生ける器
- ⑨なくて七
- ⑩預金に雀の涙の
- ⑫同盟罷業の略語
- ⑭冗談
- ⑯ロダン。の彫刻「考える人」
- ⑰新郎の対

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●5月号の答
「コイノボリ(鯉のぼり)」
●応募数/137通
●正解者数/137人

短歌

図書館の本に触りし 十本の
指を洗ひて 気づく寂しさ
銃を持つ 自由が起こす 乱射事件
子ども狙う 病んだアメリカ

橋本 典子
小田 順平

俳句

除虫菊 むかし虫よけ 今是人寄せ
青鷺の 置き物のごと 泉石に

林 研
国沢恵美子

川柳

無事の犠牲 増やして勝利 豪語する
消費税 減税こそが 消費増す
大阪中 カジノあかんと 風が吹く

宮本 清志
古賀 光政
堀西 和子

※句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
※俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2022年8月10日(水)です。
※特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

私のおすすめ!簡単レシピ

小松菜のナムル (調理時間15分)

【材料】

- 小松菜.....1袋
- ごま油.....大さじ1
- 鳥ガラスープの素.....小さじ1
- 醤油.....小さじ1
- にんにく.....少々
- 白ゴマ.....少々

【作り方】

- ①小松菜は好みの固さにゆで、2~3cmに切り、水気を絞る。
- ②Aの調味料であえる。
- ③白ゴマをふる。
- ※おすすめポイント
にんじん、もやしなど、他の野菜でも美味しくできます。



〈新保和恵さん(岸和田市)のレシピ〉

簡単に美味しいレシピをご紹介ください。
材料と作り方(3行程度、写真(あれば)とおすすめポイントを書いて送ってください。
採用者には、図書カード(500円)をお贈りします。

編集後記

3年ぶり、やっとオンラインでできた総代会。あいさつ、報告、発言も良かったけど、音や画面、通信の状況ばかりが気になった。オンラインの集会のいいこともわかる。でも、同じ空間で、空気感、熱量と共感できるリアルな総代会にはかなわない。とくに友の会は。(明)

〈訂正とお詫び〉

○6月号掲載の絵手紙「NO WAR」のお名前が間違っていました。正しくは立山雅代さんです。訂正してお詫び申し上げます。

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html